



常陸大宮市



常陸大宮市 議会広報

Hitachiomiya City Council News

明峰中学校の
制服の
デザインが新しく
なりました

第82号

令和7年4月25日
発行 常陸大宮市議会

主な
内容

- ・令和7年度予算・主な事業—P2～3
- ・議決一覧—P4～5
- ・常任委員会審査pick up—P8～9
- ・予算決算常任委員会審査pick up—P10～11
- ・一般質問—P12～20
- ・行政視察研修—P21～23
- ・まちかどから/第2回定例会日程—P24



議会広報

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

令和
7年度
予算

未来に向けた予算編成 可決

R7年
第1回
定例会

会期

2月26日から
3月21日まで

令和7年度
総額

407億4,030万円

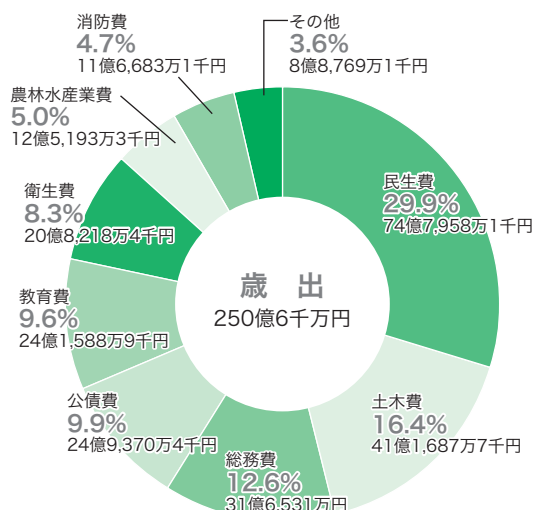
前年度比 0.8%増

一般会計

250億6,000万円

前年度比 0.8%増

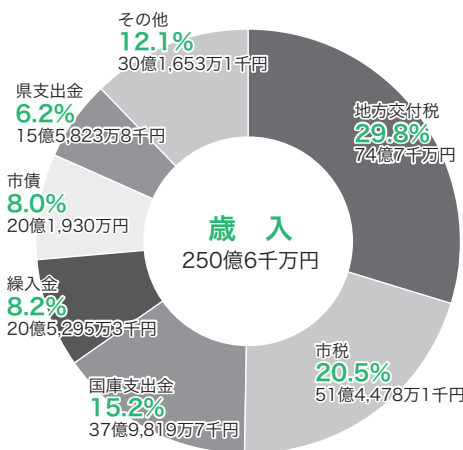
令和7年度一般会計歳出(目的別)内訳



歳出その他の内訳

- 商工費 5億1,421万2千円(2.1%)
- 議会費 1億8,801万7千円(0.8%)
- 予備費 5,000万円(0.2%)
- その他(諸支出金ほか) 1億3,546万2千円(0.5%)

令和7年度一般会計歳入内訳



歳入その他の内訳

- 地方譲与税 3億2,259万4千円(1.3%)
- 寄附金 1億9,010万2千円(0.8%)
- 繰越金 3億円(1.2%)
- その他(諸収入ほか) 22億383万5千円(8.8%)

特別会計

109億4,840万円

企業会計

47億3,190万円

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険 特別会計	事業勘定 46億3,400万円	後期高齢者医療特別会計	7億2,600万円
	診療施設勘定 1億6,800万円	上水道事業会計	収益的支出 14億590万円
公営墓地特別会計	2,540万円		資本的支出 10億80万円
介護保険特別会計	52億8,500万円	下水道事業会計	収益的支出 11億9,370万円
温泉事業特別会計	1億1,000万円		資本的支出 11億3,150万円

専決処分
1件

R7年度予算
8件

R7年度補正予算
1件

R6年度補正予算
8件

条例改正
10件

規約の変更
1件

計画の一部変更
1件

指定管理
2件

市道路線の認定
1件

市道路線の変更
1件

人事案件
22件

議員提案
3件

すべて原案
どおり可決

令和7年度の主な事業



●移住・定住促進事業

8,171万円

関係人口・移住・定住人口の増加につなげるため、市の魅力や移住・定住に関する情報発信、相談・支援の充実を図る。

- ・u-29（29歳以下）
Uターン 就職支援金
- ・空き家改修費補助金
- ・住宅取得奨励金
- ・移住体験ツアーの
開催など



定住推進課ホームページより



●観光振興事業

4,559万円

各種祭りを支援することで観光誘客を図るとともに、市振興財団と市観光協会の統合により、新たに「一般財団法人常陸大宮市観光物産協会」を立ち上げる。

当該協会が行政と民間の間に立ち、観光DMO[※]的機能や地域商社機能を発揮して、利用者目線による観光物産施策を進めることにより、地域の稼ぐ力を向上させ、地域外から人や外貨を呼び込む。

※DMO：観光地域づくり法人を指す。魅力的な観光地として、特定の場所を宣伝する組織。

- ・観光物産協会補助金
- 「ひたち大宮DRAGON BAMBOO」
- ・ひたち大宮夏まつり補助金
- ・ひたち大宮辰ノ口さくら祭り補助金など



ひたち大宮DRAGON BAMBOO



●児童育成支援拠点事業

2,706万円

養育環境に課題を抱え、家庭や学校に居場所のない児童等に対して、居場所となる場を開設し、生活環境の形成や学習のサポート等を行うとともに、包括的な支援を提供することで虐待を防止し、子供の将来的・長期的な利益の保障と健全な育成を図る。



●やすらぎの里公園ブラッシュアップ推進事業

2,148万円

施設整備後約30年が経過し、老朽化が進む「やすらぎの里公園」について、民間事業者と連携して施設のブラッシュアップを検討し、既存施設を充実させることで観光機能の強化を図る。



やすらぎの里公園



●公共ライドシェア実証運行事業

3,004万円

交通空白の解消を図り、市民等の移動手段の確保や外出機会を創出するため、一般ドライバーを活用した自家用有償旅客運送として、令和7年10月から「公共ライドシェア」の実証運行を行う。

◇運行区域 常陸大宮市内

※ただし、美和地域、緒川地域、御前山地域のいずれかで乗車または降車すること。

◇運行日時 土曜、日曜、祝日の8時から17時まで ※年末年始を除く

◇利用者 市民、来訪者

◇運賃 1乗車あたり1,000円 ※乗客人数にかかわらず定額運賃

◇予約方法 電話、専用アプリ



公共ライドシェア運行区域

※緑枠内の地域(美和地域、緒川地域、御前山地域)で乗車または降車することが条件

令和7年第1回定例会議決一覧

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度常陸大宮市一般会計補正予算（第7号））	—	承認
議案第2号	令和7年度常陸大宮市一般会計予算	予算決算	可決
議案第3号	令和7年度常陸大宮市国民健康保険特別会計予算	予算決算	可決
議案第4号	令和7年度常陸大宮市公営墓地特別会計予算	予算決算	可決
議案第5号	令和7年度常陸大宮市介護保険特別会計予算	予算決算	可決
議案第6号	令和7年度常陸大宮市温泉事業特別会計予算	予算決算	可決
議案第7号	令和7年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計予算	予算決算	可決
議案第8号	令和7年度常陸大宮市上水道事業会計予算	予算決算	可決
議案第9号	令和7年度常陸大宮市下水道事業会計予算	予算決算	可決
議案第10号	常陸大宮市職員の旅費に関する条例	総 務	可決
議案第11号	常陸大宮市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可決
議案第12号	常陸大宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可決
議案第13号	常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総 務	可決
議案第14号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	総 務	可決
議案第15号	常陸大宮市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可決
議案第16号	常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第17号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第18号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第19号	常陸大宮市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可決
議案第20号	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会を組織する構成団体の数の増加及び茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について	—	可決
議案第21号	新市まちづくり計画の一部変更について	総 務	可決
議案第22号	市道路線の認定について（21732号線）	—	可決
議案第23号	市道路線の変更について（10142号線）	—	可決
議案第24号	指定管理者の指定について（やまがたすこやかランド三太の湯ほか2施設）	経済建設	可決
議案第25号	指定管理者の指定について（常陸大宮市文化センター）	文教福祉	可決
議案第26号	令和6年度常陸大宮市一般会計補正予算（第8号）	予算決算	可決
議案第27号	令和6年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	予算決算	可決
議案第28号	令和6年度常陸大宮市公営墓地特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第29号	令和6年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第4号）	予算決算	可決
議案第30号	令和6年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第31号	令和6年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第32号	令和6年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第33号	令和6年度常陸大宮市下水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議案第34号	教育長の任命について（小野 司寿男氏）	—	同意
議案第35号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（下村田 山崎 江里子氏）	—	同意
議案第36号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（鷺子 滝 明美氏）	—	同意
議案第37号	農業委員会委員の任命について（東富町 立原 和正氏）	—	同意
議案第38号	農業委員会委員の任命について（鷹巣 小野瀬 勝美氏）	—	同意
議案第39号	農業委員会委員の任命について（富岡 坂本 和幸氏）	—	同意
議案第40号	農業委員会委員の任命について（上村田 近江 隆氏）	—	同意
議案第41号	農業委員会委員の任命について（泉 野上 幸一氏）	—	同意
議案第42号	農業委員会委員の任命について（三美 茂垣 良次氏）	—	同意
議案第43号	農業委員会委員の任命について（諸沢 中島 伸一氏）	—	同意
議案第44号	農業委員会委員の任命について（山方 清水 久子氏）	—	同意
議案第45号	農業委員会委員の任命について（照田 海老根 忠夫氏）	—	同意
議案第46号	農業委員会委員の任命について（盛金 木村 一郎氏）	—	同意
議案第47号	農業委員会委員の任命について（上檜沢 長岡 孝明氏）	—	同意
議案第48号	農業委員会委員の任命について（上小瀬 薄井 裕喜氏）	—	同意
議案第49号	農業委員会委員の任命について（下小瀬 栗田 久男氏）	—	同意
議案第50号	農業委員会委員の任命について（上小瀬 平塚 晋一氏）	—	同意
議案第51号	農業委員会委員の任命について（野口平 長山 勝善氏）	—	同意
議案第52号	農業委員会委員の任命について（野田 瀧田 祐次氏）	—	同意
議案第53号	農業委員会委員の任命について（小舟 堀江 甫氏）	—	同意
議案第54号	農業委員会委員の任命について（八田 野上 孝子氏）	—	同意
議案第55号	農業委員会委員の任命について（野口 石崎 育子氏）	—	同意
議案第56号	令和7年度常陸大宮市一般会計補正予算（第1号）	予算決算	可決

議員提出議案

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議提第1号	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善に関する意見書	－	可決
議提第2号	常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	－	可決
議提第3号	議会改革調査特別委員会設置に関する決議	－	可決

議員提出議案

- 議提第1号 脳脊髄液減少（漏出）症医療改善に関する意見書
- 議提第2号 常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例
- 議会議員の定数を18名から16名に
- この条例の施行の日以後初めてその期日を告示される一般選挙（次回の市議会議員選挙）から適用されます。
- 議提第3号 議会改革調査特別委員会設置に関する決議
- 1 名称 議会改革調査特別委員会
- 2 設置の根拠 地方自治法第109条及び常陸大宮市議会委員会条例
- 3 目的 本市議会の在り方などの調査検討を行う
- 4 検討事項
- ・市議会委員会に関すること
- ・議員報酬に関すること
- ・その他議会改革に関すること
- 5 委員の定数 9人

賛否の分かれた議案等

議案番号	議 案 名	議決結果	議 員 名																
			森田健	内海雄一郎	小河原利一郎	三次雅子	高村功	小原明彦	岡崎欣也	三次弘史	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	武石寿長	高村和郎	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫
議案第2号	令和7年度常陸大宮市一般会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	令和7年度常陸大宮市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和7年度常陸大宮市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和7年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和7年度常陸大宮市上水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	教育長の任命について	同意	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
議提第2号	常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 ※『－』：議長は採決に加わりません。

討論

議案第2号 令和7年度 常陸大宮市一般会計予算

※討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反対

高村 功 議員

現在進められている常陸大宮駅周辺整備事業は、多額の予算を伴うものであり、また市民の中にも賛否の分かれる事業です。しかも、当初の事業費51億円は76億円へと、25億円増加しています。当市が合併して今年で20年になりました。しかしこの間、合併以降、大宮地域、特に高台地区への一極集中がさらに加速化しました。一方で山方、美和、緒川、御前山の各地域は深刻な過疎化と少子高齢化が進み、その格差は大きく広がりました。周辺地域に行政の責任で新たな光を当て、市全体の均衡ある発展を目指すべきです。以上申し述べまして、反対討論といたします。

賛成

富山 和男 議員

一般会計においては、「人口減少・少子化対策」を最重要課題と捉え、「子育て」「教育」「高齢者の活躍と生きがいづくり」「観光」の4つの柱を軸とし、250億6千万円という予算金額になりました。具体的な内容については、常陸大宮駅周辺整備、子育て世帯向けの住宅整備、公共ラインドシア実証運行などを行うための事業費として予算額に反映されています。今後も、厳しい財政状況が続くと予想されますが、総合的に推進するために、財政の健全化に配慮した予算編成であることから賛成討論といたします。

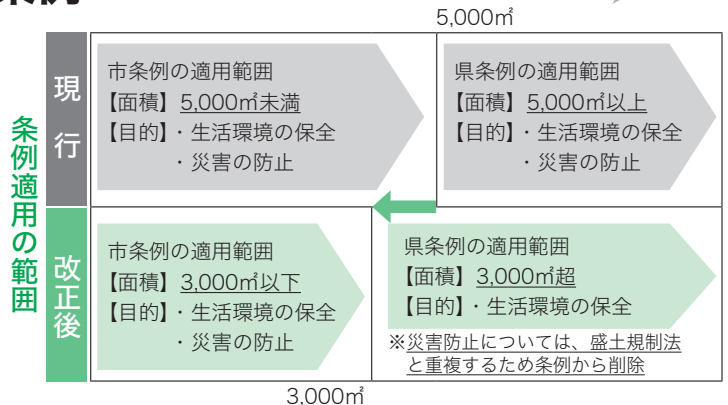
採決の結果、賛成多数で可決されました。

議案第15号

常陸大宮市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例

茨城県土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例が一部改正され、県の許可対象面積が引き下げられたことに伴い改正するものです。

【現行】5,000㎡未満 ➡ 【改正後】3,000㎡以下
施行期日 令和7年4月1日



議案第16号

常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、現行条例中の「栄養士」を「栄養士または管理栄養士」とするものです。

【現行】「栄養士による必要な配慮」 ➡ 【改正後】「栄養士又は管理栄養士による必要な配慮」
施行期日 令和7年4月1日

議案第17号

常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険支払準備基金を有効かつ柔軟に活用し、国保事業の円滑な運営を図るため、要件を見直すものです。

(1) 基金の積立額の見直し

【現行】決算剰余金の2分の1を下回らない金額 ➡ 【改正後】予算で定める額

(2) 基金の処分規定の見直し

【現行】流行性疾患の異常発生等や災害等の特別な事情により財源不足が生じた場合

➡ 【改正後】国民健康保険事業の円滑な運営に必要な場合

施行期日 公布の日

議案第18号

常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税水準について、国の運営方針では令和15年度までに県内市町村の国民健康保険税率の統一を求められており、本市においては、現行税率と県が示す標準保険税率との差が大きく、単年度での引き上げでは、被保険者の負担が急激に増加するため、激変緩和措置として、段階的な税率の引き上げを行うものです。

施行期日 令和7年4月1日

		現 行	令和7年度	令和8年度
基礎課税額 (医療保険)	所得割	5.55%	6.07%	6.59%
	均等割	28,400 円	32,800 円	37,200 円
後期高齢者支援金 等課税額	所得割	2.52%	2.77%	3.02%
	均等割	12,900 円	14,800 円	16,700 円
介護納付金課税 被保険者	所得割	1.35%	1.77%	2.19%
	均等割	8,700 円	12,000 円	15,300 円

議案第19号

常陸大宮市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等の関する法律施行令の一部が改正され、非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給区分が改正されたことに伴い、改正するものです。

【改正内容】

退職補償金の支給に係る勤続年数の区分に、「35年以上」の区分を追加する。

勤続年数区分	現行	改正後
最長の区分	30 年以上	35 年以上
区分数 (5 年以上から 5 年毎に区分)	6 区分	7 区分

議案第21号

新市まちづくり計画の一部変更について

東日本大震災等に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部改正により、新市まちづくり計画に基づいて行う事業に要する経費について、地方債を起こすことができる期間が延長されたことに伴い、本計画の一部を変更するものです。

【概要】 計画期間を合併年度である平成16年度及びそれに続く25か年度とするため、計画期間を5年延長し令和11年度までとする。それに伴い、統計データの時点修正を行うほか、財政計画についてもこれまでの実績を反映させ、令和11年度までの推計を新たに加える。



あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件 名	提 出 者	紹介議員	付託委員会	結果
請願 第R7-1号	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書	茨城県筑西市 脳脊髄液減少(漏出)症 our Wish 代表 篠原 克子	小河原 利一郎	文教福祉	採択
請願 第R7-2号	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書	茨城県労働組合総連合 議長 鈴木 貴之	高村 功	経済建設	不採択

※提出者の住所・氏名については、掲載の希望の有無を確認して掲載しています。



総務常任委員会

議案第15号

常陸大宮市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例

Q 申請地目、面積の確定、許可後の現地確認及び市内での許可状況などは。

A 条例が改正された令和4年度からの許可状況は、令和5年度下村田地内1件、令和6年度山方地内1件、いずれも田を転用し、市内の業者が許可を受けて搬入しています。

また、申請書に基づき面積を確定し、土砂搬入後に、現地で道路の破損が無いことを確認し、保証金を返金して完了となります。

◎委員長 ◎副委員長
 大貫 高村 掛札 道夫 和郎 行雄 吉川 富山 美保 和男

議案第19号

常陸大宮市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

Q 勤務年数35年以上の団員の人数は。

A 勤務年数30年の団員が72名、うち、勤務年数35年以上の団員は24名います。



令和7年常陸大宮市消防出初式（令和7年1月13日）
 於：西部総合公園体育館

議案第21号

新市まちづくり計画の一部変更について

Q 地方交付税、地方消費税交付金と同額で推移している理由は。

A 地方交付税については、町村合併に伴う急激な財源不足を防止するために特例措置されていた旧町村ごとの合併算定替が令和元年度で終了し、令和2年度から常陸大宮市として一本算定されています。総額では増加傾向にあるといえますが、地方交付税は、市税と並び一般財源の大半を占める歳入となるため、市税と同様に過大な見積りはせず、令和7年度と同額の推移で見込んでいる状況です。地方消費税交付金についても同様です。

Q 人口については、コーホート要因法から市人口ビジョンに推計を変更したが、このほかに、今回の改正に伴い大きく考え方を変更したことはあるのか。

A 今回の改正に伴い大きく考え方を変更したことはありません。



文教福祉常任委員会

議案第17号

常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例

Q この条例の改正は、国や県からの交付金が減額されることを回避するために行うのか。

A 条例改正については、国民健康保険事業の円滑な財政運営を推進するとともに、交付金の減額を回避するため、一般会計からの繰入金を国民健康保険支払準備基金に積立てて、国民健康保険事業の財源として活用を図るものです。

◎小原 明彦
秋山 信夫
小森 敬太郎
◎委員長
◎副委員長
高村 功
淀川 茂樹
森田 健

議案第18号

常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

Q 本市は、県内の保険税水準においては、どのくらいに位置しているか。

A 令和5年度の1人当たり調定額は、県内44市町村中、43番目です。

議案第25号

指定管理者の指定について

Q 株式会社ディックスプロモーション社長は、いつから変更になったか。

A 前回の更新時から、現在の社長です。



常陸大宮市文化センター



経済建設常任委員会

議案第24号

指定管理者の指定について

Q ごぜんやま温泉保養センター四季彩館は、国庫補助を受けて整備しているが、休廃止する場合、処分制限の期間までは問題はないか。

A 令和8年度までの指定管理とする場合、施設は建築後32年を経過し、処分制限期間の31年を超えるため、特に問題はありません。木質バイオマスチップボイラーについては、処分制限期間に達していませんが、10年以上使用していることから、長期利用財産に該当し、休廃止する場合は、国の承認を求めることで処分可能となります。



◎三次 弘史
武石 寿長
◎委員長
◎副委員長
小原 利一郎
岡崎 欣也
内海 雄一郎
雅子

予算決算常任委員会（3月14日・17日）

委員長：小森 敬太郎 議員 副委員長：三次 弘史 議員



財政・まちづくり

- Q** 合併特例事業債（建設事業分）の発行可能額が、令和6年度末の見込みで、残り28億円余りとなっている。財政がひっ迫しているなか、今後の財政運営をどのように考えているか。
- A** 合併特例事業債（建設事業分）は、令和8年度で発行可能額に達すると見込んでいます。財政調整基金の残高が減少傾向にあるなか、合併特例事業債の発行が終了となれば、これ以上の有利な財源を確保することは、現段階では難しい状況ですので、道路整備等のハード面については、事業の平準化に取り組み、財政支出を緩やかに抑えながらも、新たに、少しでも有利な財源を確保しながら進める必要があります。当面は、厳しい財政運営が続くと考えています。
- Q** 総合計画基本計画を策定するにあたり、どのようにアンケート調査を実施するのか。
- A** アンケート調査は、本市に住民登録のある18歳以上を対象とした一般アンケート3,000人、若者を対象としたアンケートとして本市に住民登録のある17歳の約500人、市内小・中学校に通学する小学5年生約300人及び中学2年生300人を予定しています。調査内容は、効果検証のため、暮らしや子育て、教育など前回調査した項目を踏襲するほか、デジタル化の推進など現状に則した内容を盛り込む考えでいます。
- Q** 人口減少を防ぐための移住・定住を推進する中、予算を1千万円弱減額した理由は。
- A** 市内出身者に限定したUターン就職支援金事業を新規事業として開始し、過去の実績に応じて、令和7年度移住・定住促進事業の予算額を計上しました。



教育・福祉

- Q** 「いじめ問題調査委員会」「いじめ問題対策連絡協議会」は、それぞれどのようなメンバー構成はどのように進められているのか。
- A** いじめ問題調査委員会については、令和6年度の開催実績はありませんが、数年前に学校関係者や弁護士、大学教授などの委員構成により開催しています。また、いじめ問題対策連絡協議会については、いじめ問題の予防や防止の観点から定期的に開催していくべきと考えています。
- Q** なぜスポーツ協会補助金が200万円減額されたのか、詳細を。
- A** 執行額につきましては令和3年度1,400万円、令和4年度1,700万円、令和5年度は1,950万円であり実績を鑑みて、昨年度よりは200万円を減額した2,200万円を計上しています。
- Q** 介護認定審査事業において、デジタル化が図られることにより、個人情報の保護はどのように考えられているのか。
- A** ペーパーレス化することに伴っても、セキュリティ対策がされるうえ、資料の持ち運びや保管の際に、紛失する心配がなくなるものと考えています。



建設・産業

Q 地域おこし協力隊の募集については。

A 地域おこし協力隊につきましては、HP で広く募集し、募集人数 2 名に対して、4 名の応募がありました。協力隊の選考にあたっては、面接時において、漆に関する活動について確認し、特に強い思いが感じられた、北海道出身者と東京都出身者の 2 名を選考しました。

Q 地域おこし協力隊の主な業務内容は。

A 協力隊の主な業務内容は、植栽、手入れ、漆かきです。
現在、奥久慈漆生産組合員は 14 名おり、平均年齢は、55 歳です。

Q パークアルカディアブラッシュアップ事業の内容は。

A 民間がケビン村の宿泊施設、市振興財団がやまゆりと森林科学館を運営しています。今後、森林科学館については、都内で働く方が地方の自然の中で会議を行う「オフサイトミーティング」等を行えるように内部改修を実施する予定です。

Q ふるさと納税が増額となった理由と件数は。

A 納税額が増額となった理由は、社会的要因として物価が高騰し、米や総菜等の日用食糧品等に人気が集まったほか、返礼品を増やすなど熱心に取り組んだことが結果として現れてきています。令和 7 年 2 月時点においての実績は、14,724 件、うちクレジットでの納付は、約 8,000 件です。

Q ショッピングセンターピサー口屋内こどもの遊び場管理運営事業の収支及び入場者数は。

A 多くの方に好評をいただいております。オープンから 1 年間での入場者数は、子供が 35,691 人、大人が 32,690 人であり、入場料収入は、約 1,580 万円、1 年間で約 750 万円の利益につながっています。

主な補正予算



議案第 56 号

R7 年度一般会計補正予算(1号)
3億7,717万円

主な事業

- ・地域経済活性化支援金
3億6,000万円
- ・プレミアム商品券発行事業
1,025万円



議案第 1 号

専決処分

一般会計予算(R6年度)
2億832万 5 千円

主な事業

- ・ふるさと応援寄附金
4,000万円
- ・住民税非課税世帯臨時給付金
1億5,640万円
1億5,640万円

議案第 26 号

R6 年度一般会計補正予算(8号)
△3億5,964万 9 千円

主な事業

- ・山方地域センター整備実施事業
△1,000万円
- ・定額減税一体的支援給付金
△1億3,650万円
- ・児童手当費 △2,000万円
- ・生活保護扶助費 3,000万円
- ・医師委託料 △9,080万円
- ・道路新設改良費 △7,140万 9 千円
- ・消防団員退職報奨金
△1,581万円
- ・文化センター管理運営費
(大ホール舞台設備改修)
△2,585万円

可決 附帯決議

議案第 2 号について「常陸大宮駅周辺整備事業における駅西交流拠点整備工事については、今後の人口推移と財政状況を鑑み、整備規模等の費用対効果を考慮して事業を遂行されたい。」との附帯決議が提出され、可決されました。

一般質問 市政を問う

今回8人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

森田 健 議員 P13

- ◇男女共同参画推進への疑問について
- ◇児童公園における遊具について
- ◇水道事業をめぐる動きについて

小河原利一郎 議員 P14

- ◇部活動地域移行について
- ◇水道水について
- ◇遺伝子検査について
- ◇久慈川緊急治水プロジェクト

富山 和男 議員 P15

- ◇人口減少への対応について
- ◇健康寿命について
- ◇畜産業における臭いについて

小原 明彦 議員 P16

- ◇地域創生の推進について
- ◇こども施策の推進について

高村 功 議員 P17

- ◇道路の管理（除草）と高齢化対策について
- ◇救急搬送時の選定療養費の徴収について

三次 雅子 議員 P18

- ◇防災について
- ◇常陸大宮済生会病院について
- ◇住民サービスの向上について
- ◇山方地域センターの建替えについて

吉川 美保 議員 P19

- ◇地域おこし協力隊
- ◇常陸大宮駅周辺整備事業
- ◇学校給食と食育

内海雄一郎 議員 P20

- ◇双方向情報伝達システムについて
- ◇中学校の制服について

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。



森田 健
議員

男女共同参画推進 への疑問について

市長／過剰で一方的な啓発活動につながるのではないよう推進

問

今年の1月中旬頃、男女共同参画推進情報紙（以下「情報紙」）が回覧板で市内全戸に配布されました。情報紙について、どの程度の内容が市民生活部長及び市長へ事前に報告されていたのか伺います。

答 市民生活部長

市民課内でどの様な記事が掲載されるか、概要は共有されていましたが、男女共同参画推進会議の「活動報告等の機関紙」の発行を

予定していたものが「情報紙」となってしまう、議員ご指摘のとおりチェック体制が甘かったものです。

問

米国のトランプ大統領、アルゼンチンのミ

レイ大統領、イタリアのメロニ首相等の政治家が、常識と呼べる倫理道德の再評価を通じて、行き過ぎた男女共同参画に待ったをかけ始めたところです。私も税金が人々の分断を煽るような施策に使用されることは耐え難いと感じます。市長の見解を伺います。

答 市長

今後の本市における男女共同参画活動は、一方的にならない真の意味での多様性を重視しながら、そして「性の多様性」のようなナイーブなテーマに関しては、悩んでいる人に寄り添いつつも、それが過剰で一方的な啓発活動につながるのではないよう推進していきたいと考えます。

児童公園における 遊具について

保健福祉部長／今後は保育士や子育て関係者の意見をより反映

問

「第3期常陸大宮市子ども・子育て支援事業計画（案）」によれば、

保護者が子育て支援施策に期待することは、「児童公園等子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が62・6％と記載されています。生の声を本市の施策に反映するためにも、保健福祉部が遊具の選定に積極的に関与すべきことを提案し、お考えを伺います。

答 保健福祉部長

これまで担当課から公園整備の情報提供を受け、事前協議等において、連携を図ってきました。今後は、さらに保育士や子育て関係者の意見をより反映できるように、引き続き関係部署と連携していきます。

水道事業をめぐる 動きについて

上下水道部長／単独経営と比較して22億円の負担軽減を期待

問

茨城県内の水道統合により、本市においては、どの程度の経費削減を見込んでいるか伺います。

答 上下水道部長

約50年間の概算として、まず、施設の統廃合などで建設改良費が34億円減額、さらに、国交付金の活用により、市の水道事業の負担額が17億円減額となる見込みです。一方で、維持管理費については、県からの受水費が増加するため、29億円増額となる見込みですが、総合的に見ますと単独経営と比較して22億円の負担軽減が期待されているところです。



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

・市道の草刈りについて



小河原 利一郎
議員

部活動の地域移行について

教育部長／令和7年9月
を目標に取り組む

問
休日部活動の地域移行について。

答
教育部長

現在、今年の2月から3月にかけて市内の社会体育施設、中学校施設を活用し、卓球、バレーボールの球技種目について中学校の合同練習の形をとりながら地域クラブ活動指導者が担う形で試行的に実施しています。

問
保護者負担について。

答
教育部長

中学校での部活動とは異なり活動中の保険代や地域クラブの運営する会費が発生します。練習会場までの移動は保護者等の送迎となっています。学校施設を活動場所とすることや、活動日ごとに会場を変更するなど、負担軽減に取り組めます。

水道水のPFASの検査状況は

国で定めた
水道部長／国で定めた
上下水道部長／国で定めた
下暫定目標値を下回っている

問

PFASは、難分解性があり発がん性や免疫機能への影響があります。現在の環境省の規制の基準値及び検査状況は。

答
上下水道部長

有機フッ素化合物PFAS

遺伝子検査について

保健福祉部長／国の動向、県内外の自治体の取組を注視

問
遺伝子検査の現状は。

答
保健福祉部長

遺伝子検査については、医療機関や民間企業において広く運用されています。検査により遺伝的疾患の予防や早期発見の可能性が高まるメリットがありますが、課題として、高額な検査費用や、秘密保持、管理体制の問題、検査結果によって

Sの暫定目標値をPFOSとPFOAの合計で1ℓ当たり50ナノグラムと設定しています。本市では、令和6年1月より4か月に1回、年3回の検査を実施しており検査結果は市ホームページで公表していますが、国で定められた暫定目標値を下回っています。



※録画配信をご覧ください。

久慈川緊急治水対策プロジェクトについて

建設部長／宇留野、山方、舟生、家和楽地区の4地区は、令和7年度に完了予定

問
岩井橋から久慈川下流の右岸側の樹木伐採については。

答
建設部長

現在のプロジェクトでは、実施の予定はない。今回は、河道内の流下能力向上を目的として、必要箇所のみ伐採しています。全てを伐採

は精神的な負担や結果に対する解釈の困難さもあるため、遺伝子検査には慎重な判断と適切なカウンセリングなどのサポート体制が必要です。

しているわけではなく、伐採を行わない箇所も多くあります。プロジェクト完了後、支障木等の伐採など、流下能力確保のための適切な維持管理に努められるよう河川管理者である国及び県に要望していきます。



岩井橋から久慈川下流の竹林、樹木



富山 和男
議員

人口減少への対応について

地域創生部長／区や班の統合等に丁寧に対応

問 区や班の統合についての対応について伺います。

答 地域創生部長

班は、班同士が統合することにより、一時的に班長の担い手を確保する方法もありますが、班長の活動範囲が広がり負担が増加します。何よりも地域住民による合意形成が重要となります。区の統合においても同様です。区長会ではこの課題に前向きに取り組んでいく方向で話し合いが持たれ

るようです。その動きを注視するとともに、区や班統合など相談があった場合には丁寧に対応します。

健康寿命について

保健福祉部長／改善につながれる事業を展開

問 健康寿命を延ばすためには、フレイルを予防することが重要です。具体的な対策について伺います。

答 保健福祉部長

通いの場などを活用し、フレイル予防の重要性について、運動・栄養。口腔ケアなど理学療法士等の専門職が具体的な助言等により、楽しみながら健康づくりへの意識を高めるとともに、生活習慣の改善に繋げることを目的として、事業を展開しています。

問 介護予防講座等の効果について伺います。

答 保健福祉部長

運動教室の効果は、体力テストを行い、運動の機能向上だけでなく体力づくりへの意識の改善を図る事に繋がっています。また、ボランティアによるシルバリーハビリ体操教室を各地で実施しています。通いの場づくりに積極的に推進していきます。

問 今後の対応について伺います。

答 保健福祉部長

新たな取組として、県公式健康推進アプリ「元気アップ！りいばらき」を活用し、市内のいばらきヘルスロードの利用促進を図るとともにウォーキング等の健康づくりへの意識向上に向けた支援を行う予定です。

畜産業における臭いについて

産業観光部長／関係機関とも問題解決に向け取り組み

問 畜産における臭いについて現状の対策を伺います。

答 産業観光部長

現在、農場関係者、県北農林事務所で構成する臭気低減対策検討会地区代表者



＜注意事項＞
ヘルスロードは一般の公道です。ウォーキングに際しては、車面に気をつけ、明るい色の服を身につけるなど、交通事故には十分注意しましょう。

常陸大宮駅周辺散歩コース

を交えた意見交換会を開催し、臭気測定と対応策の検討実施を行っています。県補助を活用した防臭ネットや消臭ミスト散布装置等を整備し、さらに排せつ物処理の徹底や畜舎及び周辺の掃除の徹底を行っています。

問 今後の対策について伺います。

答 産業観光部長

現在継続して取り組んでいる農場は、新たに防臭ネットを増設するなどの対策をとっていますが、根本的な解決には至っていないことから、今後も関係機関と問題解決に向け取り組んでいきます。



※録画配信をご覧ください。



小原 明彦

議員

地方創生の推進については

地域創生部長／運用方法の改善に取り組んでいく

答 地域創生部長

問 地域おこし協力隊員の定住率向上への課題や取組について伺います。

地域創生部長 令和6年度末現在での本市の協力隊の定住率は41・7%で全国平均を下回っています。地域おこし協力隊制度を有効

に活用するためには、地域課題と協力隊活動のマッチングが重要で退任後の定住促進を図るため、生活のビジョンを見据え、自立した生活が送れるよう、任期中の活動テーマを選定することも重要です。個々の活動が持続可能なものとなるよう関係部署と連携して制度の運用方法の改善に取り組んでいきます。

問

選挙投票所まで移動が困難な方、また、

答 総務部長

選挙に関心のない若者等への投票意識の動機づけにつながるような配慮も進めるべきであり、投票所が遠くになってしまった地域や高校等、既に実施されている自治体も鑑みた移動投票所の設置について伺います。

本市では臨時期日前投票所や往復の無料タクシー券を配布していますが、今後の投票率の推移を注視するとともに他の自治体の取組状況を参考に検証していき

こども施策の推進については

保健福祉部長／種々調整等を行い順次準備を進めていく

答 保健福祉部長

問 こども誰でも通園制度について保育所の協力体制やスタッフの確保等、取組に向けた本市の現状について伺います。

令和8年度からのこども誰でも通園制度の実施に向けて、市内保育施設への事業説明の後、実施希望事業者と種々調整等を行い、順次準備を進めていきます。

ます。

問

児童表彰条例、通称「子ほめ条例」は、

児童全員を対象に一人一人かけがいのない大切な存在であることを見出すものです。自分を見て、公平に評価し、褒められるということで、自己肯定感の向上が見込まれ、孤立や孤独にさいなまれることなく、教育の質の向上や学習意欲も高



5歳児健康診査(動作模倣の様子)



※録画配信をご覧ください。

答 教育部長

まり、学力の向上が期待されます。そして、多感な青年期、やがて大人になっても他人を認め、たたえ、褒めるといった行為から誰かを支え、また、誰かに支えられているという心の余裕が自然に培われていくものと考えます。このような子どもの健全な成長を奨励できる「子ほめ条例」の導入について伺います。

教育委員会では褒めて伸ばすという考えのもと、表彰規定の見直しなどを図りながら、現行の取組を継続しつつ、新たな表彰規定についても研究してまいります。



高村 功
議員

市道管理（除草）における人口減少と高齢化への対応は

建設部長／3年後をめどに見直しを実施したい

問 限界集落と言われている地区だが、高齢化が進み、対応に苦慮しているとの悲鳴に近い声を聞くが。

答 建設部長

今後の維持管理のあり方や、地域の協力体制の構築を検討するため、今年度、

各区長を対象に市道除草に係るアンケートを実施しました。その結果を受けて、3年後をめどに、市の委託で実施する路線、道路愛護で実施する路線等の見直しをしていきたいと考えています。

問 高齢化のほかに、温暖化の影響がある。

雑草が伸びるのが早くて追いつかないという声も聞くが、対応は。

答 建設部長

雑草の伸びる勢いも、昔とは変化していると感じていますが、担い手不足が叫ばれている中、いかに効率的・効果的に道路環境の保全を図っていくか、先進的な事例や独自の取り組みを取り入れ、ニーズにいかに対応えられるか検討していきたいと考えています。

問

懸念されることが、児童生徒の通学路の安全対策。場所によっては、背丈を超える雑草が繁茂しているところもあるが。

答 建設部長

通学路の安全対策については、配慮すべき路線であると考えていますので、教育委員会や学校関係者と繁茂状況等の情報を共有し、可能な限りの対応をさせていただきますと考えています。

通報にためらう市民への対応は

消防長／緊急性があればちゅうちょせず通報を

問

県は全国で初めて救急搬送時の選定療養費の徴収を開始した。軽症と判断された人員と症状は。

答 消防長

当消防本部の年代別は乳幼児が8件、少年が11件、成人が48件、高齢者が108件です。症状は風邪、打撲のみ、発熱、腹痛など様々です。

問 このうち、選定療養費の徴収については。

答 消防長

当消防本部では、軽症搬送事案が24件ありましたが、医療機関の判断までは把握していません。

問 迷ったときには、大人は＃7119、子どもは＃8000に相談してほしいと説明しているが、ためらい、相談した場合のリスクについては。

答 消防長

これまでも緊急性と判断した時は、ちゅうちょせず、119番にかけていただくことをお願いしています。相談員が救急車を呼ぶように助言、もしくは救急出場に取り次ぎが行われます。



緊急時に必要とされる救急車両

問 そうした中、どうしようかと、悩む市民も出てくるかと思うが、基本的な見解は。

答 消防長

救急搬送においては、迅速かつ適切な対応が求められます。これまで同様に要請があれば出動します。



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・国保税について
- ・生活保護について



三次 雅子

議員

市役所行政組織の見直しについて

市長／市民福祉の向上を図ることができる組織づくり

問

以前ありましたすぐ対応課をなくした経緯と、代わる窓口の設置の考えを伺います。

答 市長

令和元年度の行政組織見直しに建設部内に配置、令和3年度に土木建設課内のすぐ対応グループに、令和4年度からはグループ主要事務の1つ蜂の巣の駆除に関する事務につきまして、

常陸大宮済生会病院の受け入れ体制について

保健福祉部長／医療サービスの向上に向けて要望

問

常陸大宮済生会病院を中継点や連携点とし複数の主体をつなぐハブ医療機関としての運営を伺います。

答 保健福祉部長

ハブ医療機関としての運営は現時点でできる限りの

民業圧迫との声から、補助制度の見直しを行った上、市民生活部生活環境課に事務を移管するなど都度見直しを行ってきました。代わる窓口の設置ですが現時点では考えていません。今後は、民間のできることは民間でを前提に、市民に対して何が必要かを考え市民福祉の向上を図る組織づくりに努めてきたいと考えています。

原子力災害広域避難について

総務部長／今後も訓練を重ねていくことが重要と考えている

問

住民屋内退避訓練は継続されるのか。また、栃木県7市町への経路を使った訓練は。今回の訓練の成果を含めて伺います。

答 総務部長

事前に説明会を開催し、趣旨、必要性についておおむねご理解いただいたものと考え、今後も訓練を重ねていくことが必要と考えています。避難先が栃木県7市町にまたがることを考慮

対応をしていることから難しい状況と考えます。しかし来年度から整形外科医2名が常勤となることから救急医療体制が改善されると大きく期待しています。医療体制の充実が図れるよう引き続き医療サービスの向上にむけた要望をしていきます。



※録画配信をご覧ください。



危機管理広域防災訓練(御前山地域)令和6年12月1日

し、将来的には避難先の自治体とも連携し訓練する方向に進めたいと考えています。

山方地域センターの建て替えについて

地域創生部長／多額の費用が見込まれる為、使用を中止

答 地域創生部長

特定建築物の定期調査報告書では令和5年度に県に提出し、防火設備の不備、コンクリート部分の亀裂や剥落、窓ガラス、照明器具の固定不良など経年劣化に伴う状況に改善するよう指導を受け、使用にあたっては、長期に及ぶ改修工事と多額の費用が見込まれることから使用を中止しているところ です。

問

山方地域センターの建て替えに伴い、地域センター別館が解体されることになり使用できなくなりました。その後、解体工事が1年延期なり、延長となった期間なぜ使用できないのか伺います。

その他の質問

・緊急消防援助隊について



吉川 美保
議員

地域おこし協力隊員の活動内容に応じた支援を

地域創生部長／関係部署を配属先とする

問 退任後の定住率が高い自治体は地元事業所等とのマッチングに成功しているが、本市の今後の取組は。

答 地域創生部長

市隊員へのミッション活動やテーマに応じ、より適切な指導や助言が可能な関係部署を配属先とし、ミッション活動に応じた支援が可能となるよう令和7年度



植樹から約10年を経て行う漆掻き

問 今年度採用分野は漆関係とのこと、漆かき職人の育成と奥久慈漆振興の構想は。

答 産業観光部長

文化庁は国宝重要文化財修復に、原則国産漆を使用するとしています。必要量には供給不足の状況です。

そこで、担い手不足の現状を地域おこし協力隊制度を活用して人材を確保して、奥久慈漆振興会の技術者の指導により、生産管理や技術継承と資源の確保を図ります。また、隊員任期終了時までには個人に合った将来の事業設計を立て、自立定住を支援するとともに、継続して隊員制度を活用する等、人材確保と育成に取り組みたいと考えています。

学校給食と食育

教育部長／新たな食育活動の充実に努める

問 食育推進の観点から栄養教諭が絵本読み聞かせグループと連携した「お話し給食」の実施を。

答 教育部長

栄養教諭と地域の絵本読み聞かせグループとの連携は、給食センターや学校と地域社会の結びつきを強め、食育の輪を広げる有意義な取組と考えます。教育委員会では、新たな食育活動の充実に努め、学校給食を通して食への理解と関心を高める取組を推進していきます。

問 災害を想定した「防災給食」の実施を

答 教育部長

本年1月の給食献立に、



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・移住・定住促進
- ・関係人口の創出
- ・有機農業推進
- ・生涯にわたり元気に学び合うまちづくり
- ・「未来ノート」の普及

常陸大宮駅周辺整備に先んじた常陸大宮市立地適正化計画における施策の評価・進捗管理は

建設部長／施策の適切な進捗管理に努める

災害時に身近な食料となるおにぎり作りを取り入れました。今後も積極的に防災給食の献立を取り入れて、児童生徒が災害時において自ら命を守る力を身に付けられるよう努めます。

答 建設部長

常陸大宮市立地適正化計画では、居住誘導区域内における人口集積状況を検証するため、人口密度を指標の一つに設定していますので、同区域に多くの市民が暮らし、都市機能や公共交通を利用しやすい環境を形成するため、駅周辺整備事業関連施策の適切な進捗管理に努めます。

※都市機能の集約と居住の誘導により、利便性の高い、安心で快適な生活環境を守る都市の実現を目指す計画

問 「常陸大宮駅周辺整備に先んじて、都市再生特別措置法に基づき策定した、※常陸大宮市立地適



内海 雄一郎

議員

双方向情報伝達システムの取組の考え

総務部長／避難意向を確認できる点など大変有効だが、現時点で実験段階で不明確な部分も多く動向を注視

問

2月に常陸太田市で双方向情報伝達システムの実証実験が行われました。災害が起こった際に自動的にTVの電源が入り、画面上に避難情報が表示され、音声でも避難指示情報が知らされ、それを受けた住民は支援が必要か、

答

総務部長

自分で避難出来るかなど自らの状況を伝えお互いにやり取りすることが可能なシステムです。お年寄りや身体の不自由な方たちにとって大変有利なものであり、災害時だけでなく一般行政情報などを周知することもでき市民の情報入手手段の一つになるのでは。

茨城県の取組であります。TVを活用し、災害時における住民への避難関連情報を効果的に伝えるもので、避難のタイミングを個人の属性に応じ呼びかけ、情報を受けた市民が自力避難の可否を市に対して報告出来るものです。茨城県では令和7年度にシステム構築を進めていく予定です。市としては災害時の情報伝達手段として複数の対応が取れるよう取り組んでいますが、当システムは実証実験段階で、導入経費や対応機能など不明確な部分も多い状況であり茨城県の動向を注視していきます。

中学校の制服の在り方は

教育部長／多様性に対応した制服の選定に

問

令和7年度から、明峰中は新しい制服となりますが、他の中学校の生徒や保護者から意見や要望はあるのか。

答

教育部長

現在のところすぐには制服の見直しを行う予定はないことを確認しています。が、多様性等へ配慮と理解を促しながら、生徒や保護者のニーズ等を確認し慎重に検討していかねばならない時代になったと認識しています。

問

那須塩原市では、3中学校共通で男女同じデザインで、上着はブレザー、女子は下がスラックスかスカートかを選べ、これは、価値観を認め合える配慮であり、大変よいです。そして、制服を兄妹がいる家庭でも引き継げる上、校区を越えて譲ることも可能です。これは、入学時に制服以外に必要とされる物を揃えると高額になることから、価値観を認め合い、経済的にも配慮されています。中学校の今後の制服の在り方は。

答

教育部長

ジェンダーレス制服の導入の動きは、多様性の意識やジェンダー意識の向上につながるだけでなく、差別や認識・偏見の解消への理



※録画配信をご覧ください。

その他の質問

- ・耐震改修と空き家の利用・改善について
- ・部活動の地域移行について



令和7年4月より着用される明峰中学校の制服

解とつながると考えます。多様性の時代に対応した制服の選定に向けて各中学校と連携を図っていきます。

議会運営委員会 令和7年1月14日(火)～15日(水)

群馬県安中市

政策提言の取組

市長に対し積極的に政策提言を行っている。提言の内容は、常任委員会や会派による先進地視察における報告書の市長への提出、また、市民（10人以上の団体）と各所管の常任委員会との意見交換会、市内3高校の生徒との意見交換会、市内2か所（旧市町単位）での議会報告会、議会議員による出前講座などを行うことにより、市民の多様な意見を把握し、政策提言に反映させている。

【委員会の意見】

政策提言は特別委員会が意見交換会、議会報告会、出前講座を通して、広く多様な意見を反映させて行っている。

市民の多様な意見を把握し政策提言への反映は、市民に開かれた議会、政治を身近に感じてもらおう観点からも非常に重要な取組であり、本市の現状を踏まえ取組を検討していくべきである。

※ほかに、「議会定例会運営全般」「議会デジタル化への取組」を視察



栃木県真岡市

議会定例会運営全般

定例会の会期日程は、1～2月に年間計画案を作成し、執行部との情報共有化が図られている。

開会7日前、招集告示に併せ、会派代表者会議、議会運営委員会、議員協議会を開催している。一般質問については、通告書は、開会3日前を提出期限とし、開会2日前には質問調整会議を開催して、発言順の決定、重複質問の解消を図っている。

【委員会の意見】

予算・決算の審査は議員全員で構成する特別委員会を設置し、議場で行い、さらに審査は所管ごとに、常任委員会に分割付託され、その後、質疑通告を受けて特別委員会を開催している。本市の現状と対比する中で、検討していくべきである。

会派があることから、議会運営全般に一定の役割を果たしている。条例で政務活動費を定め、会派に交付することで費用弁償は採用していない。本市においても、政務活動費、費用弁償を含め、議員活動について、その在り方を検証する必要があるのではと考える。

※ほかに、「議会デジタル化への取組」を視察



総務常任委員会 令和7年2月4日(火)～5日(水)

群馬県みどり市

地域おこし協力隊

平成28年度から市北部の東町で地域おこし協力隊の受入を行い、令和3年度から受入地域を市全域に拡大し、延べ28人が着任した。令和7年2月1日現在では、6名の隊員が活動中であり、さらに3名の採用が決定している。

【委員会の意見】

これまでの任期満了者は18名であり、15名が定住し、定住率は83%で全国平均の約65%を大きく上回っている。

要因としては、着任前に2泊3日の体験ツアーを開催し、その後に研修を行うなど、所管課の厚い支援体制が定住率に反映していると考えられる。受入れ側の人的サポートと隊員のモチベーションがかみ合い、成果に繋がっていると感じた。

※ほかに、「環境への取組」を視察



栃木県矢板市

「矢板ふるさと支援センター」

TAKI-BI

人口減少や少子高齢化により減少傾向にある地域活動の担い手の確保、地域住民が主体となって地域の課題解決を図ることを目的に、地域づくりや関係人口創出の拠点として、地域おこし協力隊3名、集落支援員3名の計6名を中心に運営されている。

【委員会の意見】

地域おこし協力隊と集落支援員制度を活用し、地域づくりや関係人口創出の拠点として、連携協力の中で運営されている施設である。地域おこし協力隊と集落支援員にとって、事務所があることは、その職責の位置付けとして重要性を持っていることを認識するとともに、特別交付税措置を上手に活用し、成果に繋がっていると感じた。



文教福祉常任委員会 令和7年1月23(木)～24(金)

栃木県下野市

子ほめ条例

1980年に旧国分寺町において、子どもが自信と誇りを持たせ健全な心身を育むために「児童生徒表彰に関わる条例(子ほめ条例)」を全国で初めて制定し、「ほめて育てる」ことを実現化した。選考は、担任の先生が行い、推薦理由と共に、市長に内申し、市長から一人ひとりの児童に対してメダルが贈呈され、教育長から賞状が授与される。

【委員会の意見】

児童は、褒められることにより自信と誇りを持ち、自己肯定感の向上につながると感じた。児童一人ひとりの良さを見い出して表彰することで、自信と誇りを持たせ健全な心身の発達を助長し、「教育の質の向上」に繋がっている。また、一方、教職員の負担も大きい。



茨城県北茨城市

巡回診療とへき地医療の取組

北茨城市民病院は、へき地医療拠点病院に位置づけられている公的医療機関であり、医師と看護師などが、2週間に1回、定期的に、バスで市内の無医地区へ巡回診療を行い、血圧や体重測定のほか、採血、心電図の検査も必要に応じて実施し、定期的な臨時薬の処方を行っている。

また、医師を確保するために「北茨城市医師修学資金貸与制度」を創設し、地域医療に貢献してもらえる医学生に、修学資金を貸与することで市民の医療福祉の向上に取り組んでいる。

【委員会の意見】

本市の在宅医療については、現在のところ、美和診療所が訪問診療等を行って、市内の一部の地域をカバーしている。今後は、更に医療を充実させるため、医師を確保しつつ、常陸大宮済生会病院の果たす役割が大きいくと感じた。



経済建設常任委員会 令和7年1月30(木)～1月31(金)

茨城県潮来市

道の駅いたこ

平成13年8月に登録され、翌年4月に県内8番目の「道の駅」としてオープン。地元特産品の販売の物販施設や飲食施設のほか関東最大級を誇るグラウンドゴルフコースを有している。

【委員会の意見】

併設されたグラウンドゴルフ場は、家族で楽しむこともでき、遊びながら距離を歩けるので運動不足解消になり、高齢者の健康寿命の延伸やコミュニケーションの場づくりにもつながっている。本市においても、今後、道の駅に隣接したグラウンドゴルフ場の整備が進んでおり、今後のグラウンドゴルフ場整備にあたり大変参考となるものであった。



茨城県境町

移住定住の取組

境町は子育て支援や移住定住促進のために様々な事業を取り組んでいる。

その一つとして子育て世帯・新婚世帯を中心に移住・定住を希望する人のために25年住み続けると家と土地がもらえる「アイレットハウス」を国の交付金と民間企業の資金や経営ノウハウを活用したPFI方式により整備した。

【委員会の意見】

本市においても、子育て支援や教育環境の充実に力を入れている。今後、第2弾、第3弾の子育て世帯向け住宅を整備する際には、境町の取り組み「境町モデル」を参考とし、PFI活用による財政負担軽減と移住定住の促進につなげてもらいたい。



広報広聴常任委員会

令和7年1月29日(水)



茨城県筑西市

議会広報紙作成

2回の広報委員会を経て、全面フルカラー印刷により、議会広報紙を作成している。作成するにあたり、編集用のソフトを活用し、効率よく議会広報紙を作成していた。

また、読者の目線を考慮し、原稿の配置については、N方向(縦書きページ)やZ方向(横書きページ)で文章を作成して配置している。

【委員会の意見】

全面フルカラーで読みやすいと感じた。
また、編集用のソフトを活用し、会期中と閉会後の2回の広報委員会で作成と編集を行っており、効率よく議会広報紙を作成していた。

今後は、編集用ソフトの導入等についても検討し、市民にわかりやすく見やすい議会広報紙の作成に努めていきたい。



議員研修報告

茨城県市議会議長会 令和6年度第2回議員研修

期 日：令和7年2月14日(金)
場 所：ホテル クリスタルパレス(ひたちなか市)
演 題：ハラスメントの基本と予防の必要性
講 師：キャリアコンサルタント 高村 浩子氏
出席者：高村 和郎、武石 寿長、吉川 美保

令和7年「議会報告会」開催のお知らせ

この報告会は、市民の皆さんと議会議員が向き合って、貴重なご意見を直接お聞きし、意見交換をする機会です。どなたでも参加できますので、ご都合の良い会場へお気軽にお越しください。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

○内容

- ・各常任委員会の活動報告について
- ・意見交換会

テーマ 「これからの常陸大宮市を共に語ろう」

○日程



日 時		場 所
5月13日(火)	午前10時	神奉地コミュニティセンター
		美和地域センター別館
	午後2時	緒川地域センター
		御前山地域センター別館
5月20日(火)	午後2時	おおみやコミュニティセンター

※時間は、各回とも90分程度を予定しています。



大宮中学校卒業式

厳粛でありながら、感動的な卒業式が挙行政され、112名の生徒が、たくさんの思い出を胸に、慣れ親しんだ学びやから卒業しました。



第2回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会 議	内 容
6月 3日	火	本会議	開会、議案説明
4日	水	休 会	
5日	木	休 会	
6日	金	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑、委員会付託 補正予算
9日	月	休 会	
10日	火	休 会	
11日	水	本会議	一般質問
12日	木	本会議	一般質問
13日	金	常任委員会	
16日	月	常任委員会	
17日	火	常任委員会	
18日	水	休 会	
19日	木	本会議	委員会審査報告、質疑 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長

編集 広報広聴常任委員会

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295-52-1111 (代)

FAX 0295-52-2186

E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp



Facebook



Instagram

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。

（第1回定例会の傍聴人は延べ63人、ライブ配信視聴者は430人でした）



インターネット中継

議会の模様をライブで配信（生中継）・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。



表紙のことは

明峰中学校の制服のデザインが、4月より新しくなり、女子生徒は、スカートとスラックスが選べるようになりました。



委員 小河原 利一郎

桜の咲く季節も過ぎ、入学式、入社式を終え、新生活がスタートしました。新入生、新入社員の皆様おめでとうございます。これから、初めて聞くことや、初めて学ぶ事が多くあります。希望、期待を胸に、丁寧に取組んで、早く馴染んでいただければと思います。

今年も、コロナ過で休止してしまいました議会報告会が、再開されて3回目となります。毎年、様々な地域で、様々な意見を伺うことができる貴重な機会ですので、市民の皆様のご参加をお待ちしております。

編集後記